

審査基準表

評価項目	評価基準	配点
1 事業内容及び実施方法		60 ／100
・ 実施方法の具体性及び実現性	・ 宿泊業務経験者や業界志望度の高い既卒者、観光系の専門学校や大学等の学生など、それぞれの属性に応じて人材確保が促進されるよう開催方法や内容が適切かつ効率的に設定されているか。	30
	・ 参加者の目標人数を確保するための対象者の選定・アプローチ方法は具体的で適切か。	10
	・ 対象者への周知・募集の内容及び時期、媒体は具体的で適切か。	10
	・ 開催後の事業効果の検証は、面接や採用につながった件数を把握・分析するなど、適切に検証できる提案となっているか。	10
2 事業実施主体の適格性		40 ／100
・ 知見、専門性等の有無	・ 提案業務に関する実績や知見、ノウハウを有しているか。	15
・ 実施体制の適格性	・ 業務が遂行可能な人員が確保され、県との協議に迅速・柔軟に対応できる体制が備わっているか。	10
・ 事業実施のスケジュール	・ 事業効果発現のため、必要なスケジュールを構築できているか。	10
・ 見積りの適正性	・ 業務に必要な事業費が、具体的かつ検証可能性をもって記載されているか。また、再委託を行う予定がある場合は、内容及び金額が妥当か。	5